

ホトギス

Tricyrtis hirta (Thunb.) Hook

ユリ科

石川県カテゴリー

絶滅危惧 I 類

国カテゴリー

該当なし

選定理由

石川県では、極めて稀産の植物である。(現況:RO)

形態

石川県には約5種類のホトギス属植物が自生するが、いずれも花は上向きに開き、外花被片の基部は球状に膨れる。本種の特徴としては、花被片が白色で紫色の斑点が多く、斜めに開くことや茎に斜上する褐色の毛が多いことがあげられる。葉は互生して、長楕円形～披針形、長さ8～20cm、先端は尖る。基部は茎を抱く。

国内分布

北海道南西部、本州(太平洋側で関東地方以南、日本海側で新潟県以南)、四国、九州。

県内分布

口能登区。

生態など

多年生草本。茎は直立するか、崖から下がる。開花期は、8～10月。

生育環境

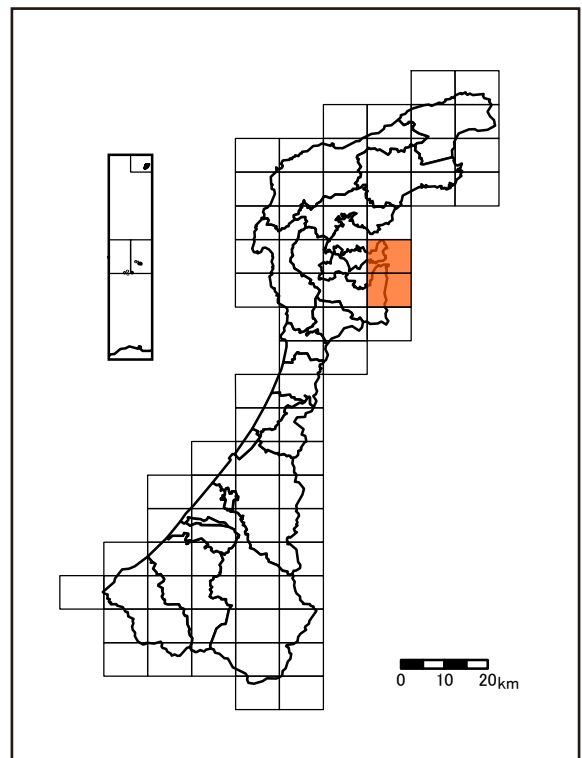
山地の半日陰地。

危険要因

河川開発、園芸採取。



小野ふみゑ・2007年10月13日



県内の分布